

# 理 解 を 深 め る 講 座

## 異国日本を生きる私、 そして私と家族

さぼうと21の活動の始まりは「インドシナ難民を助ける会」が設立された1979年に遡ります。それからすでに30余年という月日が流れました。日本語学習の支援や教科学習の支援、学業を応援するための支援金支給といった活動を通じて、数多くの外国につながる子どもや若者と出会い、その成長を見てきました。

そしていつも思います。「やっぱり最後は家族かな」と。

「外国につながる」若者世代、「日本につながった」親世代の方々に、「家族」というちょっと面倒なテーマでお話いただきます。そして、臨床心理士の田中ネリさん、家族社会学をご専門とする野沢慎司さんに、「異国日本を生きる家族のありよう」「家族の果たす役割」などをキーワードにお話を深めていただければと思います。

**日時** 2016年11月13日(日)11時~17時

### 《 プログラム 》

#### ● 11:00~12:30

##### 定住外国人・若者世代からの発信 「外国につながる私、そして私と家族」

あふそじゅり  
安富祖 樹里さん（上智大学ポルトガル語学科4年・横浜市鶴見区生まれの日系ブラジル人3世）

Nguyen Tat Trung さん（東北大学理学研究科化学専攻博士課程1年・神戸市生まれのインドシナ難民3世）

かげやま ひろし  
景山 宙さん（住友重機械工業株式会社に勤務・中国系日本人・中国生まれ・一人っ子）

#### ● 13:30~14:30

##### 定住外国人・親世代からの発信 「日本につながった私、そして私と家族」

ワン イェン  
王 雁さん（大阪府立門真なみはや高等学校中国語教諭 1990年来日・日本生まれの二人の娘をもつ母親）

#### ● 14:30~15:30 講演 「定住外国人「だから」抱える「家族」の問題とは？」

講 師： 田中 ネリさん（臨床心理士 四谷ゆいクリニック）

#### ● 15:30~17:00 質疑応答から考える「家族」のこと

対 談： 野沢 慎司さん（明治学院大学 副学長、社会学部教授）、田中 ネリさん

主催：社会福祉法人さぼうと21 <http://www.support21.or.jp>

共催：明治学院大学「内なる国際化」プロジェクト（教養教育センター・社会学部）

## 【講師・語り手のご紹介】※登壇順で以下記載（敬称略）

あふそじゆり  
■ **安富祖 樹里** 上智大学ポルトガル語学科4年

神奈川県鶴見生まれ、日本育ちの日系ブラジル人3世。祖父母がブラジルへ移民し、両親が出稼ぎで来日。1歳から地元の保育園に通い、高校まで日本の公立学校に在籍。ブラジルについて学ぶため、大学では1年間サンパウロへ留学し、ポルトガル語学科を選択。中学生の頃から母（NPO法人ABCジャパン理事長）の仕事の手伝いをし、現在も外国につながりをもつ子どもたちに日本語を教えたりしている。

グエン タット トルン  
■ **Nguyen Tat Trung** 東北大学理学研究科化学専攻米田研究室博士課程1年

インドシナ難民3世として、神戸市で生まれる。神戸高専を経て、現在東北大学大学院に在籍しながら、つくば市の産総研で、分子振動検出センサーの研究開発をしている。

祖父は、南ベトナム空軍士官として、ベトナム戦争に関わっていた。サイゴン陥落後、再教育キャンプで3年間過ごしたのち、ポートピープルとして、ベトナムを脱出。2週間遭難後、ノルウェー貿易船に救出され、日本へ。父親は、専攻していた宇宙工学の研究を諦め、祖父と日本で暮らすことを決意。その後、母親も呼び寄せ、家庭を持つことになる。

かげやま ひろし  
■ **景山 宙** 住友重機械工業株式会社 勤務

1991年（当時6歳）に四川省から栃木県に移り住む。15歳で日本国籍に帰化。青年期は、経済的な困窮や文革世代の両親からのプレッシャー等に悩み、自己肯定感が低く将来への不安ばかりが募る日々を送る。その後、大学でのボランティア活動や仕事を通じて、自分のオリジナリティを見つけていく。近年は、東工大でイノベーションの研究をした後、メーカーで経営企画に従事。同時に、自分と似た境遇の若者のキャリア支援事業を計画中。

ワン イェン  
■ **王 雁** 大阪府立門真なみはや高等学校中国語教諭

1962年中国遼寧省撫順生まれ。祖父（父側）は熊本出身で戦前中国東北（昔、満州と呼ばれた）に渡り、敗戦時にソ連の捕虜になりシベリアに抑留された後、50年代に日本帰国。

1985年中国大連外国語大学日本語専攻卒業、中国国際旅行社就職。1990年来日、1991年長女、1992年二女誕生。1993年から大阪府立高校で母語・日本語を担当（非常勤）、2002年から中国語教諭として働いている。

たなか  
■ **田中 ネリ** 臨床心理士 四谷ゆいクリニック

ラパス市ボリビア共和国で生まれ育ち、18歳で来日した日系2世。上智大学文学研究科教育学専攻の修士課程を修了。臨床心理士として東京医科大学病院口腔外科勤務を経て、現在千葉メンタルクリニックと四谷ゆいクリニックに勤務。在日ラテンアメリカ人の心理相談をクリニックで実施。また、イベロアメリカこころの支援研究会の一員としてラテンアメリカ人が多い地域にアウトリーチのカウンセリングを実施。

のざわ しんじ  
■ **野沢 慎司** 明治学院大学 副学長、社会学部教授

静岡大学 助教授を経て、1999年より明治学院大学 社会学部 教授。専門は家族社会学、社会的ネットワーク論。親の再婚を経験した子どものいる家族一ステップファミリーの研究に取り組んでいる。近年は、明治学院大学の「内なる国際化」プロジェクトの共同代表として、国境を越えて移動する子どもたちに関心を寄せる。『Q&A ステップファミリーの基礎知識』（明石書店）、『ネットワーク論に何ができるか』（勁草書房）などがある。